

もうすぐ運動会です。子どもたちは、保護者の方に来てもらうことをとても楽しみにしています。はな組では、9月下旬から、探検隊のイメージで様々な遊びや活動に取り組んでいます。「運動会に向けて活動しよう」ではなく「探検が楽しいからお家の人にも見てほしい」という思いで当日を迎えられるようにしてきました。保護者の皆様には、「運動会」というワードを出さない等のご協力をいただき、ありがとうございました。ここまでの取り組みの様子を紹介します。

### 運動会～みんなわくわくだいぼうけん～までの はな組ストーリー

#### ぼうけん運動会をしよう！という話になるまで…

9月のある日、ぱんちゃんとしろちゃん（はな組の仲間の人形）のところに謎の地図が…。地図を辿っていくと、そこには森が広がっていました。ワニのいる川を渡ったり、カンガルーやダンゴムシに変身したりしてジャングルを探検してたくさん遊んだ子どもたち。「もっと探検に行こう！」と、みんなで“はな組探検隊”に変身することにしました。ぱんちゃんとしろちゃんからは、一人一人に探検隊帽子のプレゼントが。帽子には、自分で色をつけた花のマークが輝いています！

川に落ちないように  
はしごを渡ろう



探検隊帽子を  
もらったよ！



帽子を被ってさあ出発！虹の上を歩いたり、ワンダーランドで遊んだり、ジャングルに行くとサルやライオンが出てきたり…いろいろな探検を楽しみました。ジャングルのサルが保育室に遊びに来ると、給食中に完食した皿を見せたり、「お腹が空いてるみたい。ご飯あげよう」と言ったりして、楽しそうに関わっていました。すると、今度は探検隊にキラキラベルトのプレゼント。「暗いジャングルでも光るように」「探検隊のパワーが集まるように」とサルがくれたものでした。子どもたちは大喜び。「見て見て！」「もらったんだ」といろいろな先生に見せて、うれしそうにする姿がありました。

キラキラベルト  
素敵でしょ！



サルさん、ありがとう



元気いっぱいジャングル探検！



そして10月のある日、4、5歳児も冒険に行くということで、はな組も一緒にジャングル探検に行くことにしました（運動会予行）。はな組の踊りやかっこを見た4、5歳児からたくさん拍手をもらってうれしそうにしていた子どもたち。その後、「お家の人にも見てもらいたい」という話が出て、お家の人を『ぼうけん運動会』に招待することになりました。

いろいろなものになりきって踊ることや、みんなと一緒にすることを楽しんできたはな組の子どもたち。様々な探検ごっこを楽しみながら、イメージの世界に浸ったり、自分なりになりきったりする姿を大切にしてきました。運動会当日も、特別な日としてではなく、園生活の物語の1日として、楽しい、うれしいと思えるような経験となるようにしたいと思います。

当日は、いつもと違う環境や人が多いことに不安を感じて泣いたり、お家の人がいることで興奮したり、緊張から立ち尽くしたり・・・様々な姿があると思いますが、その子なりの感じ方や思いを丁寧に受け止め、ありのままの姿を認めていきたいと思います。ぜひ、今のお子さんの姿を温かく見守っていただければと思います。

### かけっこ

これまで、園庭で保育者と追いかけてをしたり、かけっこをしたりすることを楽しんできました。はじめは緊張していた子も、繰り返していくうちに自分なりに走ってみようとする姿が見られるようになりました。かけっこを通して、思いっきり走ることが楽しいと感じているところです。

当日の子どもたちは、保護者の方に向かって、走って行きます。たくさんの人に囲まれて緊張してしまったり、恥ずかしくなってしまうこともあると思います。当日は、どのような姿が出てくるか予想ができませんが、そのときの気持ちや表し方をそのまま受け止めていただき、ゴール地点で頑張ったお子さんを笑顔で迎えていただけたらと思います。



### 万国旗

運動会の万国旗を、はな組は自分たちで育てたピーマンのスタンプで作りました。

子どもたちは、スタンプをしながら、「面白い形だね」「たくさん押ししてみよう」など気付いたことや楽しいと感じたことを話していました。いろいろな色でスタンプをする子、同じピーマンをたくさん押ししてみる子、様々な色を重ねて押ししてみる子・・・それぞれの楽しみ方で取り組んだ、個性が光る万国旗になっています。子どもたちが楽しみながら作った旗が、当日みんなにパワーを送ってくれます。



おたんじょうびおめでとう